

かやま 加山としお活動レポート



No.7 平成22年4月10日

祝 政令市号

編集責任者：山田昇一

〒252-0231 相模原市中央区

相模原2-2-20 山田ビル6F

加山としお事務所

加山としお 後援会事務局 TEL:042-758-5657 FAX:042-758-0581



最近の主な活動

相模原市は本年4月に、政令指定都市に移行いたしました。昭和29年に市制を施行した満55歳の若い都市が、戦後に誕生した市としては初めて、19番目の政令指定都市になったわけです。

本市以外の18市は、いずれも県庁所在地であるか海に面している都市であり、本市のように内陸部に位置し、しかも県庁所在地でない都市が政令指定都市になるのは初めてのことです。わが国の地方自治制度を考える上で意義深いことであると思っております。私は相模原市が新しいタイプの政令指定都

.....祝 19番目の政令市.....

市として、これまで以上に自立的なまちづくりを進め、市民の皆様により質の高い行政サービスを提供するとともに、首都圏南西部における広域交流拠点都市としてこの地域の発展の牽引役を担うなどの役割と責任を果たせる都市となるよう努めてまいります。

皆様におかれましては、是非、相模原市のサポーターとして、引き続き市政へのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



相模原市長 加山俊夫

コラム What's New

国内最高のプロサッカーリーグ「Jリーグ」への昇格を目指し市内で活動している「S.C.相模原」のJリーグへの準加盟が承認されたといううれしいニュースが先日届きました。

これは、S.C.相模原がJリーグへの昇格を目指すにふさわしいチームであると(社)日本プロサッカーリーグに認められたことを意味しており、大きな前進です。平成19年の創設以来、わずか3年でのJリーグ準加盟は、他に例を見ない「スピード出世」です。

.....おめでとう「S.C.相模原」.....

また、都道府県リーグに所属するチームの承認も全国初とすることで、日本のサッカーの歴史に刻まれるすばらしい快挙と言えます。

地域とともに歩んでいくというモットーのもと、本市の政令指定都市への移行に伴いJリーグへの準加盟を申請なさったという望月代表のお言葉も、大変ありがたいものです。

このチームが多くの市民に愛され、チームに寄せる期待感が絆になって市民の一体感がさらに高まるものと大いに期待しています。

政策、提言...Q&A

Q:「持続可能な社会」と言う言葉が近年、盛んに叫ばれているが具体的にどのようなことか?また、エコライフ.....との関係は?

A:世界的に「持続可能な社会の実現」が叫ばれている近年、相模原市においても、全く同じことが求められています。さらに、相模原市において独自に「持続可能な社会」を目指すべきと承知しています。

ここで、「持続可能な社会の実現」がなぜ必要と考えてみたいと思います。人間と動物や植物のように、自ら生命に必要なエネルギーを作り出すことが出来ません。但し、植物(樹木も含む)は、地面からの栄養素と光の光合成によってエネルギーを作り出すことが出来、しかも二酸化炭素を吸収し、酸素を供給しています。それに、引き換え、特に、人間は動物のごとく「動物と植物」にお世話になりながら生活をせざるをえません。

よく、森林 緑地が必要と言われているのも、景観が良いだけでなく、樹木が炭素を蓄積しながら酸素を作り出しているの、緑が大事であると異口同音に言われていることです。さらに、成長期の樹木ほど供給量が多いとも言われています。

我々は、生きていく上で、地球をベースに、自然に対し「負荷」をかけながら「生産活動、経済活動、生命活動」を行い日々生活を継続しています。

そして、限られた資源を無作為に消費するのではなく、少しでも無駄を省き1年でも持続できる社会が求められていることで「持続可能な社会の実現」が必要とされています。いわゆる、「持続可能な社会の実現」の中に手段としてのエコライフ(太陽光の活用、風力発電、水力発電、波動発電、電気自動車やハイブリットカー、リサイクル等)やCO2の削減等、全てが含まれています。

よって、少しでも、地球に負荷を掛けずに、今後も行動する自立都市相模原市として、都市活動と自然を融合させながら、「持続可能な社会の実現」を目指して行こうと思っています。

会員紹介(加山としお応援団)

加山後援会 谷口支部
支部長 柿島 隆様

市内相模大野在住 平成18~19年

谷口自治会会長歴任 地域貢献に尽力

相模原市内南部地区に位置し、地元地区の

発展の為前市長の市政に賛同し谷口後援

会として応援をして参りました。

その後、加山としお市政の考え方に賛同し応援させて頂きました。

前市長の後援会解散後慌ただしく、時間不足で後援会発足はできませんでしたが、個人的な応援の賛同のもと、しっかり応援させて

いただきました。その後、地域の多くの皆様の要望により平成

21年7月に谷口地区としての加山としお後援会谷口支部の設立総

会を盛大に開催することができました。

さらに、次回市長選挙では、谷口支部と致しましては、約50名の役員体制で頑張っ活動し、会員の拡大に努めてまいります。



後援会・事務所からのお知らせ♪ ~各地区で暮々と...~

花の便りが届く季節となりました。2月6日の新春のつどいは、けやき会館大樹の間が外まで溢れ出す程の皆様の御参加で、盛大に開催させて頂きました。ありがとうございました。3月11日の拡大役員会には、150名の御出席があり、今年度の活動方針等、御審議を戴きました。

3月後半から、各地区後援会で、発会式、定時総会、市政報告会、懇親会等、活発な活動をしていただいております。政令指定都市となり、ますますパワフルに活動する市長とともに事務局も頑張ります!

どんどんお声をかけてください。

事務局 山口